

広げよう!

～ 関わり・学び ～

福山市立日吉台小学校

4年学年通信

NO.7

2022年(令和4年)7月21日



10歳の君へ ようこそ美術館

7月15日に、ふくやま美術館へ行ってきました。美術館の方の「出会えてよかったと思える作品を見つけてください」という話を聞いて、子どもたちは、お気に入りの作品を見つけながら鑑賞しました。

1階では「絵本作家 谷口智則展」が開催されており、子どもたちは絵本の世界に引き込まれていました。また、絵や作品だけでなく、実際に使われた道具や制作風景の動画も見ることができ、友達と感想を伝えあいながら鑑賞していました。2階の常設展では、抽象的な絵や刀、壺など、様々な作品に触れ、とても楽しんでいました。

どんな作品がよかったか、ぜひお子さんに聞いてみてください!



「心にのこった美じゅつ館」
山崎 夢叶

わたしは、美じゅつ館に行つて、一階で気に入った作品は、「100人のサンタクロース」の家です。気に入った理由は、家の中までさいげんされていて、ベッドやだんろ、ミシンや家具があり、「ねぼすけサンタ」が家の中にいたからです。自分の身長ぐらいの家だったので、自分が「ねぼすけサンタ」といっしょの家にくらしている気分になりました。

そして、二階に行くと、日本刀や絵やお皿などがあり、いろいろな作品がありました。わたしは、絵の中でも、「道」と「風」の作品が気に入りました。「道」は、たくさんの緑にかこまれていて、一本の道がありました。「風」は、緑色のまわりに黄色が一本、ぐにゃつとなっていたのがいいと思いました。

わたしは、また福山市の美術館に行けたら、次はもっとじっくり見たいと思いました。

水泳学習



今年度は、3年ぶりに水泳の学習を行うことができました。けのび、バタ足の後は、壁を持ったりビート板を使ったりしながら、クロールを練習しました。

次回は、「着衣泳」を行います。水着の上に長袖、長ズボン、くつ下を着用してプールに入り、着衣のまま水中で行動することの難しさを体感したり、物を使って浮く方法を学んだりします。



夏休みには、プールや海、山や川などに出かける機会が増えると思います。命を守るための行動について、ご家庭でも話してみてください。